

3つの特色を
具現化する
ための工夫
1

4ステップ構成で、主体的・対話的で 深い学びとなる授業を実現

新学習指導要領で求められている
主体的・対話的で深い学びとなる授業
の実現を目指して、授業の流れを分か
りやすく4ステップ構成にしました。

また、本文ページを開かずに課題
発見の(ステップ1)に取り組めるように、
現行本の1項目2ページ構成を1項目
4ページ構成に変更しました。

●1単元4ページ構成



1項目4ページ構成は、
教える内容を増やすため
ではなく、4ステップを
効果的に進めるための改
訂です。

●現行本(1項目2ページ構成)



▲平成27年度「新編 新しい保健 5・6年」p.18-19

●2年度版(1項目4ページ構成)



▲2年度「新しい保健 5・6年」p.29



▲2年度「新しい保健 5・6年」p.30-31

▲2年度「新しい保健 5・6年」p.32

原寸大

3

じこ ぼうし 交通事故の防止

交通事故を防止するために必要なことについて、
これまでの生活をふり返ったり、資料をもとに
考えたりして、意見を出し合ってみましょう。

学習の進め方を
確認する。

授業の見通
しをもつ

学習の進め方

ステップ1 気づく・見つける

ステップ2 しら調べる・解決する

ステップ3 ふか深める・伝える

ステップ4 まとめる・生かす

資料

ステップ1

気づく・見つける

健康についての課題に気づいたり、
課題を見つけたりする。



小学生の交通事故による負傷者数



みんなも、このように
「ひやり」、「はっと」した
ことはないかな。



メモ 気づいたこと・見つけたこと

▲2年度「新しい保健 5・6年」p.29

5

学習の課題

学習の課題を確かめる。

交通事故は、どのようにすれば
防止できるでしょうか。

ステップ 2-1

調べる・解決する

交通事故の原因

二つの資料をもとに、どんなことに気をつけなければ
ならないか、考えましょう。

交通事故の原因 (小学生)

●歩いているとき (計293件)

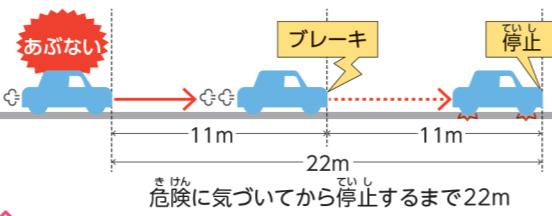
けん(件)	信号無視	車の直前・直後の横断	道で遊ぶ	その他
	飛び出し	175	37	34 19 13 15

●自転車に乗っているとき (計1,365件)

けん(件)	優先道路のルールを守らない	信号無視	交差点の進行ルールを守らない	交差点をじょ行しない	安全を確かめない	一時停止しない	その他
	75	65	61	290	5	5	5

課題の解決に向けて、情報を集めたり、
調べたり、話し合ったりする。

自動車の停止きより (時速40kmのとき)



危険に気づいてから停止するまで22m

ステップ 2-2

調べる・解決する

危険の予測と回避

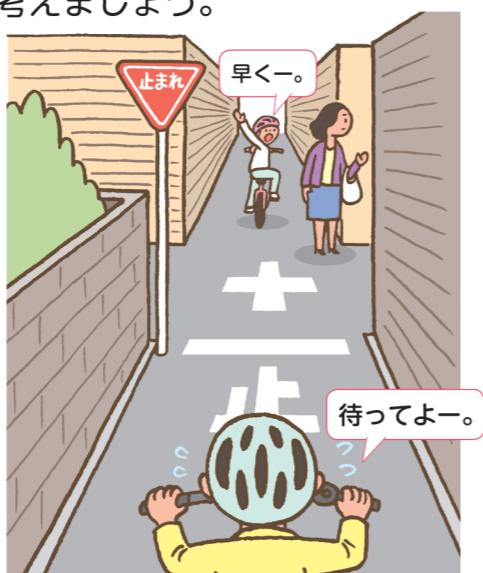
危険の予測と回避 (29ページの交差点の例)

下の絵の場面にひそむ危険とそれを回避するための対策に
ついて、人の行動と環境から考えましょう。

人の行動

かんきょう 環境

起こりそうな事故



友達と自転車で公園に向かっています。
友達は交差点をわたり終わって、こちらを
ふり向きながら、あなたをよんでいます。

ひそんでいる危険

対策

人の行動

かんきょう 環境

ステップ2の活動や資料をもとにして、課題を解決する。

交通事故を防止するためには、学校や地域でのけがの
防止と同じように、ひそんでいる危険の予測、的確な判断、
安全な行動が必要です。また、交通事故を防止するための
環境整備や交通ルール作りも必要です。

ステップ 3

深める・伝える

交通事故を防ぐための環境整備の例から、
次のことを考えましょう。

ここまで学習した
ことをもとに考え、
筋道を立てて説明
をする。



交通量が多くはばの広い道路に、歩道橋を
設置する。

1 左の写真の例は、どんな交通事故を防止するためのもの
でしょうか。人の行動と環境から考えてみましょう。



2 あなたの周りでは、交通事故を防止するために、ほかにどんなふうがされていますか。
下の写真をもとにふり返ってみましょう。また、そのようなくふうがされている理由も考えましょう。



3 ほかの人の意見を聞いて、考えたことや分かったことを書きましょう。



交通事故を防ぐための環境整備の例



信号機



歩行者横断禁止の標識



カーブミラー



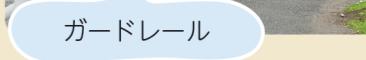
ガードレール



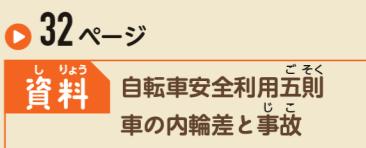
歩道、自転車道、車道の分り
(愛知県名古屋市)



道路の除雪
(北海道札幌市)



28ページ
資料 ユニバーサルデザインを
さがそう



32ページ
資料 自転車安全利用五則
車の内輪差と事故

▲2年度「新しい保健5・6年」p.31

交通事故
総合分析センター
交通事故の発生状況などについて調べることができます。

社会3年
●地域の安全を守る働き



ステップ4

まとめる・生かす

学習したことをまとめ、自分の生活や今後の学習に生かす。
保健の見方・考え方を整理する。

1 ()の中に言葉を入れて、今日の学習をまとめましょう。

交通事故の防止には、危険の (), 的確な (), 安全な ()が必要です。また、交通事故を防止するための ()整備や交通 ()作りも必要です。

2 通学路の環境や、日ごろの自分の行動をふり返り、自分でできそうな交通事故防止の方法を考えましょう。



 次の時間は、「犯罪被害の防止」について学習します。犯罪被害の危険はどんなところにかくれているのか、考えておきましょう。

資料

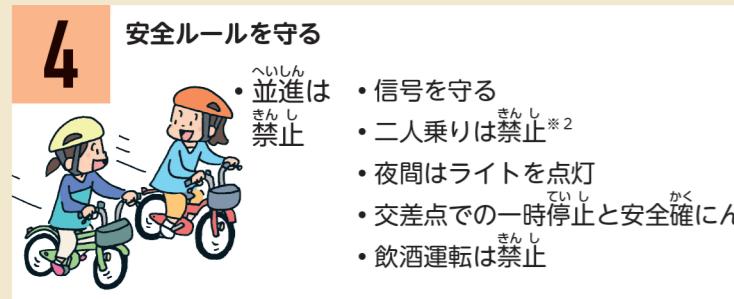
自転車安全利用五則

自転車に乗るときは、ルールを守り、安全な運転を心がけましょう。
自転車安全利用五則は自転車に乗るときに守るべきルールのうち、特に重要なものを取り上げています。



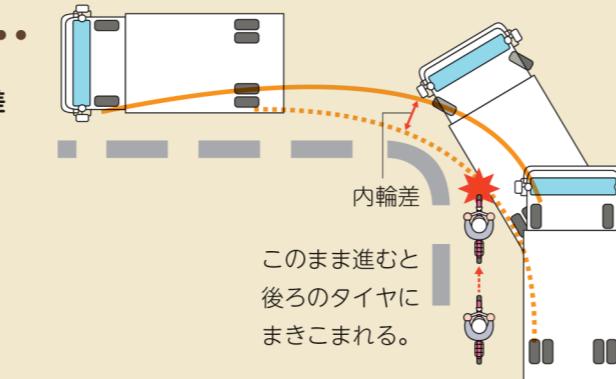
こんな行動はやめましょう。

- ・かさ差し運転
- ・運転中のけい帯電話



車の内輪差と事故

車が曲がるとき、後ろのタイヤは前のタイヤよりも内側を通ります。そのため、曲がるときに、後輪で歩行者や自転車をまきこむ事故が起きやすくなります。



ステップ1

「気づく・見つける」の特徴

健康についての課題に気づいたり、課題を見つけたりする活動です。主体的な学びを実現します。

次ページの「学習の課題」につながる端的な発問

2 けんこうによい1日の生活

けんこうにすごすための1日の生活の仕方について、毎日の生活を振り返って意見を出し、つたえ合ったり、調べたりしてみましょう。



「学習の課題」を示す前に、簡単な導入の活動を行うことが多い保健の授業の実態に合わせて新設しました。活動時間は、5分程度を想定しています。



思考を助けるキャラクターの言葉



メモ 気づいたこと・見つけたこと

右ページに配置しているので、次ページ以降の「学習の課題」や本文を読まずに課題発見の活動に取り組むことができます。



日常生活を想起させ、児童の興味・関心を引き出すダイナミックな写真や分かりやすいイラスト

児童の気づきを大切にした記入欄



ステップ2

「調べる・解決する」の特徴

課題の解決に向けて、情報を集めたり、調べたり、話し合ったりする活動です。

図版から

キャラクターの発言が児童の思考を手助けします。

ステップ2-2 調べる・解決する

身長のび方
下の6人の絵は、6才から15才までの身長を表しています。それぞれの身長のび方には、どんなちがいがあるのでしょうか。

※矢印の横の数字は、身長のびを表しています。

ななさん まなみさん あかねさん かずさん こうきさん りょうたん

1 身長のび方をくらべてみて、気づいたことを書きましょう。
2 ほかの人の意見を聞いて、考えたことや分かったことを書きましょう。

▲3・4年p.28-29

図版や写真、実験結果、データなど、さまざまな情報から考える。

考え方

1) 水でぬらしただっしんで、手や体をあらう理由を考えましょう。
2) 1)と下の実験のけかから、分かったことを書きましょう。

実験結果から

自分の経験から

データから

▲3・4年p.16

▲5・6年p.30

▲5・6年p.10

ステップ3

「深める・伝える」の特徴

ここまで学習したことをもとに考え、筋道を立てて説明をする活動です。深い学びを実現します。

ステップ3 つか 深める・伝える

【ステップ2】のたくみさんは、自分の生活を見直して、次のように言っています。このことで、たくみさんの生活はどのようにかわるか考え、話し合いましょう。

まずは、夜ふかしをやめて、決めた時間に早く寝ることにしたよ。

ほかの人の発表を聞いて、考えたことや分かったことを書きましょう。

▲3・4年p.13

考えたことを、書いたり発表したりして伝え合う。〈対話的な学び〉

ステップ3 つか 深める・伝える

こうきさんがけんこうにすごせるように、アドバイスをしましょう。

手をあらなさい。
学校で手をあらったから、もうあわなくていいよ。
●下校中のこうきさんの様子
アドバイス

▲3・4年p.17

学習したことを活用して適切な方法を考える。

ステップ3 つか 深める・伝える

例1～例3のような不安やなやみがあるときに、自分にとって効果がありそうな対処の方法を考えましょう。

例1 仲良しかずまくんとけんかしてしまった。明日からうまくやっていくか、とても不安なんだ。
例2 将来のことを考えると、なんとなく不安でしようがないよ。
例3 5年生になつても、みんなに比べて身長が低いよ。

1 下の表の方法のうち、自分にとって効果がありそうな方法に○を付けましょう。
●14ページの「**対処の方法の例**」も見て、考えましょう。

方法	1	2	3	4	5	6	7 その他
一人で考える。	○						
人に話したり、相談したりする。		○					
生活習慣を整える。			○				
好きなことをする。				○			
体を動かす。					○		
気にしないことにする。						○	

2 記入した表を見て、気づいたことや考えたことを書きましょう。

あなたが選んだ方法は、別1～3で同じだったかな。

3 ほかの人の意見を聞いて、気づいたことや考えたことを書きましょう。

あなたが選んだ方法、友達が選んだ方法は、同じだったかな。

▲5・6年p.15

ステップ2、ステップ3では、必要に応じて補助発問1) 2) 3)を設け、児童が無理なく思考を進めることができるようにしました。



ステップ3 つか 深める・伝える

交通事故を防ぐための環境整備の例から、次のことを考えましょう。

1 左の写真的な例は、どんな交通事故を防止するためのものでしょうか。人の行動と環境から考えてみましょう。

2 あなたの周りでは、交通事故を防止するために、ほかにどんなふうがされていますか。下の写真をもとに取り返ってみましょう。また、そのようふうがされている理由も考えましょう。

▲5・6年p.31

ステップ3 つか 深める・伝える

下の二つの遊び場の絵を比べて、犯罪被害の防止について考えてみましょう。B 犯罪被害が起こりやすい場所(33ページの公害の例)

1 二つの遊び場のうち危険だと思うほうの□に×を付けましょう。また、その理由を書きましょう。

理由

2 ×を付けた遊び場で犯罪被害にあわないようにするには、どうしたらよいでしょうか。

環境

3 ほかの人の意見を聞いて、考えたことや分かったことを書きましょう。

人の行動

▲5・6年p.35

ステップ4

「まとめる・生かす」の特徴

3・4年

1) の活動

() に言葉を記入しながら、学習の要点をまとめます。

2) の活動

学習したことを自己の生活と比べたり、関連づけたりして、これから的生活に生かすことを考えます。

ワークシート用意
しなくとも、授業の
まとめをすることが
できます。



5・6年

1) の活動

示された言葉を使って文章を作成したり、問い合わせたりしながら、学習の要点をまとめます。

2) の活動

学習したことを自己の生活と比べたり、関連づけたりして、これから的生活に生かすことを、具体的に考えます。

ステップ4の最後に、
次の学習の内容の予告と、
それまでにしておくとよい
ことを示しています。

学習したことをまとめ、自分の生活や今後の学習に生かすための活動です。保健の見方・考え方を整理する場でもあります。

2 まとめ・生かす

1) () 中に言葉を入れて、今日の学習をまとめましょう。
けんこうにすぐには、(), (), 休養・() に気をつけて、きそく正しい1日の生活リズムを作ることがひつようです。

2) これまでの生活を振り返り、自分の生活で直したほうがよいところを考えてみましょう。

→ 次の時間は、「体のせいけつとけんこう」について学習します。体のせいけつのために気をつけていることを考えておきましょう。

2 思春期にあらわれる変化

1) () 中に言葉を入れて、学習をまとめましょう。
() 期になると、男女の体つきに変化があらわれます。そして、女子では(), 男子では() が起こります。また、体だけでなく() にも変化があらわれます。変化の仕方や、あらわれる時期には、() があります。

2) 今日の学習をもとに、これから思春期をむかえる自分にメッセージを書きましょう。

→ 次は、「よく成長するための生活」について学習します。成長のために気をつけることを考えておきましょう。

2 学校や地域でのけがの防止

1) けがの防止について、今日の学習で分かったことを、() 中の言葉を使ってまとめましょう。
→ けがを防止するには、

2) 学校や地域での毎日の生活を振り返って、けがを防止する具体的な方法を考えましょう。

→ 次の時間は、「交通事故の防止」について学習します。今まで交通事故にあいそうになったことはなかったか、振り返っておきましょう。

4 飲酒の害と健康

1) 今日の学習をもとに、喫煙の害について、次のことをまとめましょう。
→ 20才未満の人の喫煙が法律で禁止されているのはなぜか。
→ 喫煙が禁止されている場所があるのはなぜか。

2) 学習したことをもとに、喫煙にどう向き合うか考えましょう。

→ 次の時間は、「飲酒の害と健康」について学習します。飲酒について、知っていることや知りたいことをまとめておきましょう。

3つの特色を
具現化する
ための工夫
2

A4判で記入欄を拡大 思考・判断・表現を促し、学びの記録を教科書に

AB判
210×257mm



A4判
210×297mm



→ 大判化



従来と同じ

「新しい保健」は、A4判を採用し、大判化を図りました。
天地が40mm大きくなったことで、次のことが可能になりました。

A4判のメリット

① 記入欄の拡大

教科書に思考・判断したことを表現し、学びをふり返ることができるようになりました。
学びの記録は評価の手がかりにもなります。

② ステップ1のダイナミックな導入

ステップ1では、写真やイラストをダイナミックに用いて、児童の主体的な学びを促すことができるようにしました。

③ 特別支援教育に配慮した見やすい紙面

活動場面（ステップ1～4）と本文を明確に区別するとともに、学習順序が分かりやすいようにレイアウトしました。

用紙の軽量化

筆記特性（書きやすさ）が高く、耐久性に優れ、軽量な紙を開発し、使用しました。重量による身体的負担の軽減に配慮しました。

書き込みしやすい用紙を使って
います。

教科書に書き込
めるのでノート
が不要です。

